



テラス・勝手口ドア用 横引収納網戸 **しまえるんです** J 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

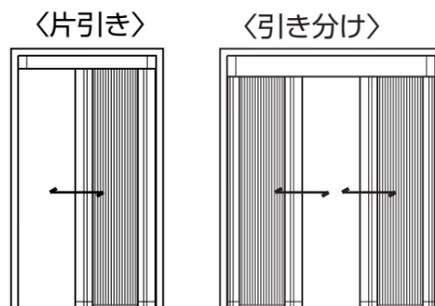
●レールの両面テープの接着力が低下し、網戸脱落の原因になるおそれがありますので、下記項目をお守りください。

- ・張直しをしないでください。
- ・取付け前に床を必ず清掃し、汚れ(泥・砂)・ホコリ・油などを取ってください。
- ・床に強く押付け、必ず圧着してください。
- ・接着効果を確保するため、24時間放置してください。
- ・収納枠取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。

■取付け上へのお願い

●取付け面がクロス(壁紙)仕上げの場合、アンカープレート両面テープでクロス表面をキズ付けるおそれがあるため、両面テープのリケイ紙ははがさずにねじ止めしてください。

●姿図

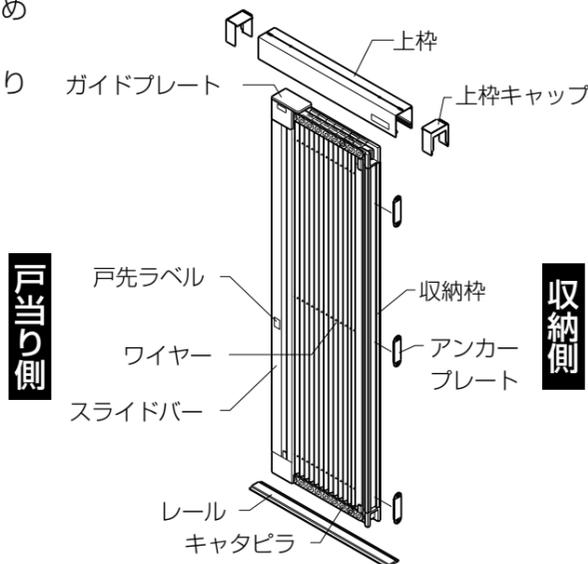


■取付け部品一覧表

部品セット	下がり止め ブラシセット	網戸ストッパーセット (引き分けのみ)
上枠キャップ	下がり止めブラシ	網戸ストッパー
ナベタッピンねじ φ3.5×16	ブラシストッパー	トラスタッピンねじ φ4×18

■姿図

※アンカープレートはあらかじめ収納枠に取付けています。
※引き分けは本体が2セットあります。



■取付け順序

1 取付け位置の確認

■取付け詳細

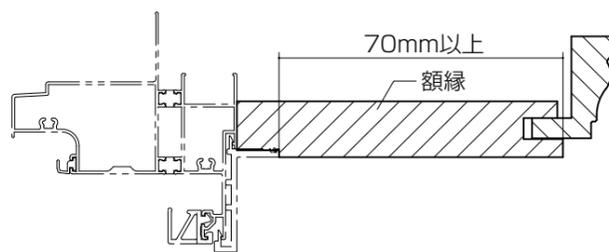
1 取付け位置の確認

●網戸の開閉に支障がないように、下記事項を確認して取付け位置を決めてください。

①取付け面および床に段差がなく、70mm以上の取付け幅があることを確認してください。

※詳細については「**参考納まり図**」を参照してください。

②開口部の水平・垂直が正しく出ていることを確認してください。

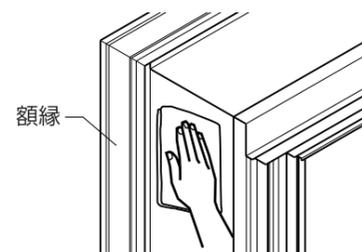


2 取付け個所の清掃

2 取付け個所の清掃

①網戸取付け面を、必ず布などで清掃してください。

②清掃した面にホコリ・油などが付いていないことを確認してください。



3 枠材の取付け

3 枠材の取付け

①下がり止めブラシの取付け

1) 下がり止めブラシを上枠のブラシホールに挿入してください。

※両側のブラシホールに同数挿入します。

2) 下がり止めブラシは、上枠のほぼ中央にくるようにしてください。両端の下がり止めブラシが無いところの寸法が150mm以下の場合、下がり止めブラシを1つ外してください。

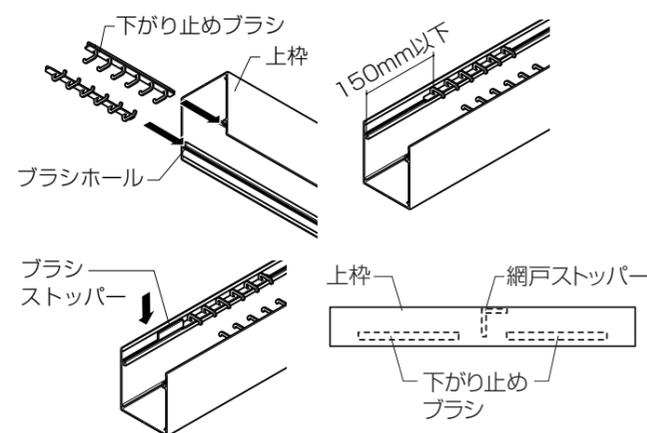
3) ブラシストッパーのリケイ紙をはがしてください。

4) ブラシホールにブラシストッパーを差込み、上枠内側に張付けて下がり止めブラシを固定します。

※ブラシストッパーに上下はありません。

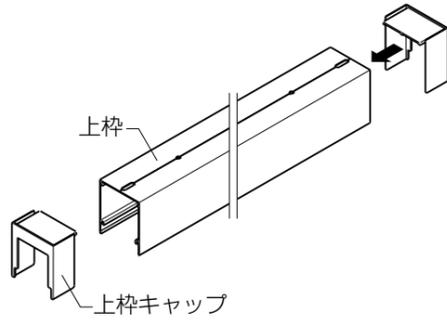
※引き分けの場合は網戸ストッパー位置に合わせて下がり止めブラシを振分けてください。

●下がり止めブラシの取付け

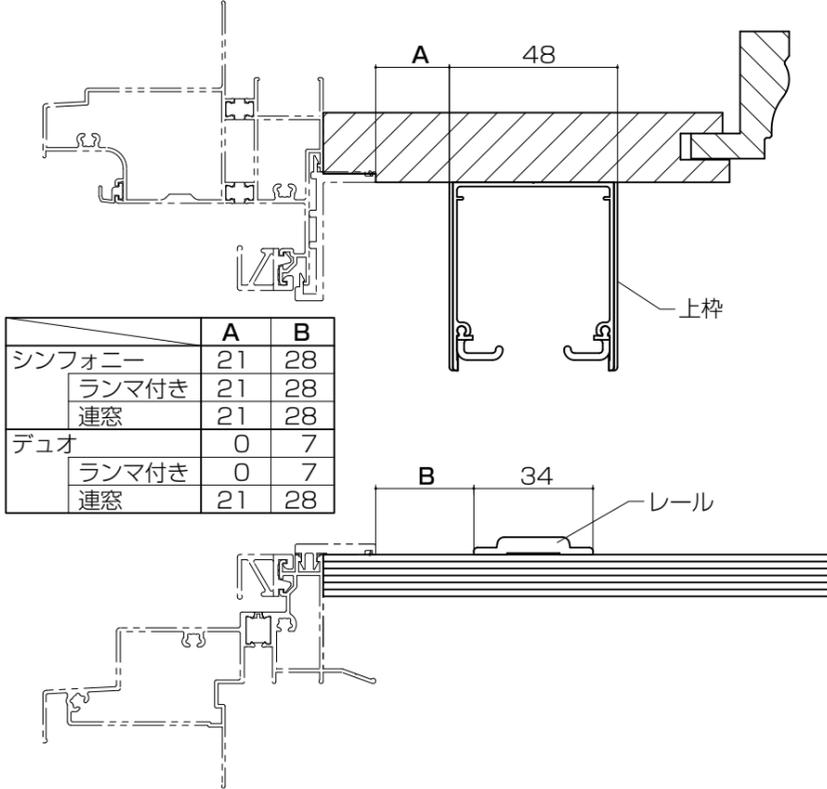


5 作動確認

②上枠キャップを上枠の両端に差込んでください。

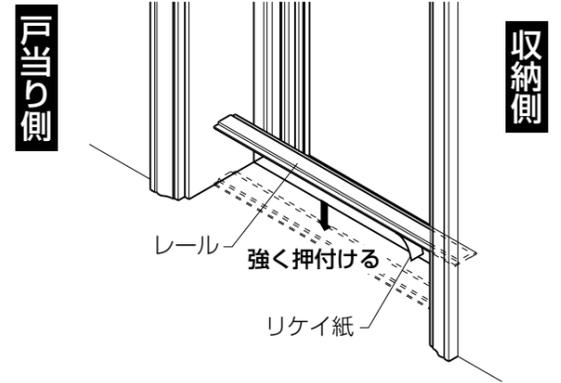


③上枠とレールを取付ける位置に印を付けます。



④レールの両面テープのリケイ紙をはがし、床に強く押付けて圧着してください。

注意
●張直しをすると接着力が低下しますので、位置を決めて取付けてください。

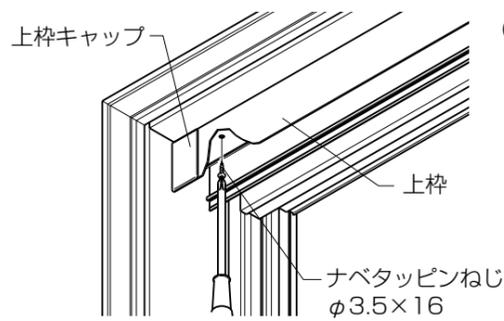


⑤上枠を、戸当り側にすき間がないように位置決めし、ナベタッピンねじφ3.5×16で固定してください。

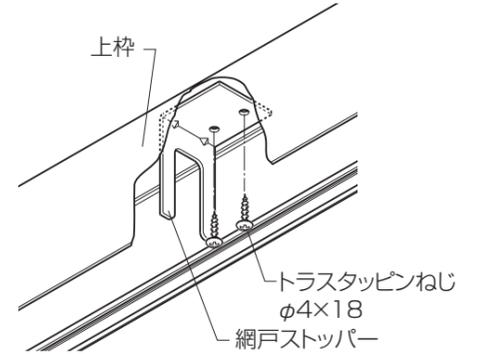
⑥網戸ストッパーを上枠の取付け穴に合わせてトラスタッピンねじφ4×18で固定してください。(引き分けのみ)

※網戸ストッパーの穴と上枠の取付け穴の位置が合わないときは、網戸ストッパーを逆向きにすると穴位置が合います。

⑦上枠キャップを取付け枠にすき間がなくなるまで押付けてください。



●網戸ストッパーの取付け (引き分けのみ)



4 本体の取付け

※取付け面がクロス仕上げの場合は、次項の「■取付け面がクロス(壁紙)仕上げの場合」を参照してください。

①製品本体の上下を確認してください。「上側」シールを上にしてください。

お願い

※上下を逆に取付けると、作動不良になります。
※取付けが完了するまで、製品を開閉させないでください。
キャタピラが外れるおそれがあります。

②収納枠裏側に付いているアンカープレートのリケイ紙をはがしてください。

③製品本体を斜めにして上枠とレールの間に入れてください。

④製品本体がレールから浮かないように、レール側に押付けながら、収納側の取付け面に押付けてください。

⑤網戸本体の収納枠に両手をかけ、戸当り方向に引っ張ると取付け枠から製品が外れます。このとき、端部から順に外すと簡単です。

⑥収納枠に付いていたアンカープレートは両面テープにより仮止めされますのでタッピンねじで固定してください。

お願い

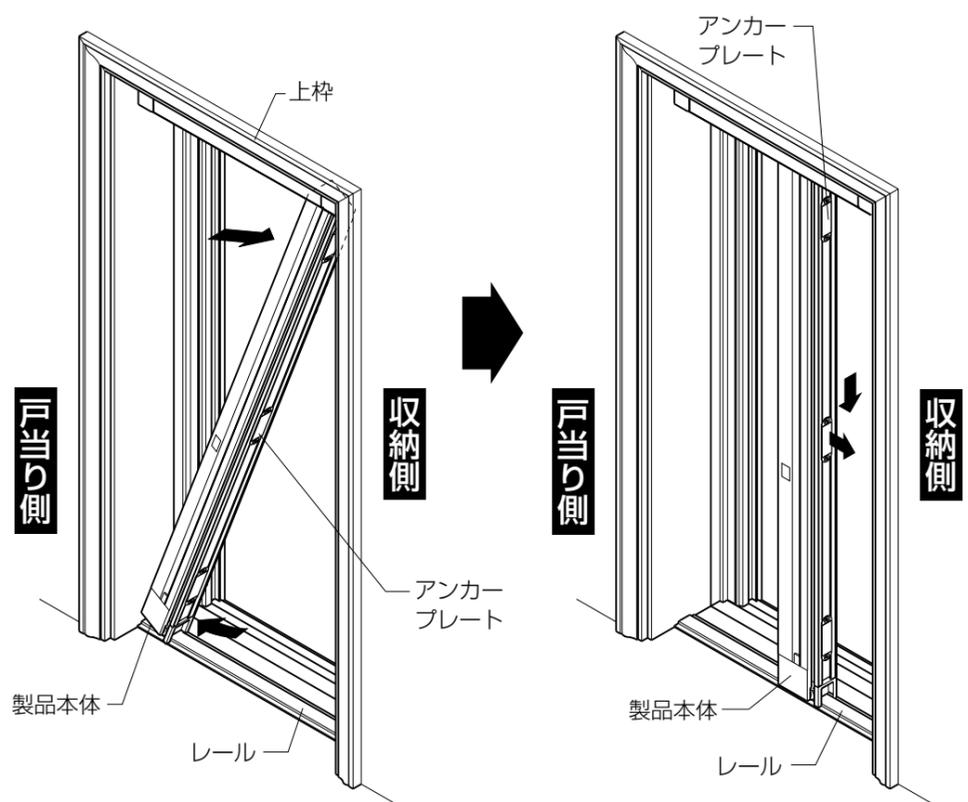
※ねじは必ず手で止めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバを使用しますとアンカープレートが変形する場合があります。

⑦製品本体の取付け時と同じ要領で製品が浮かないように収納枠をアンカープレートの突起に合わせ、押付けるとはまって固定されます。

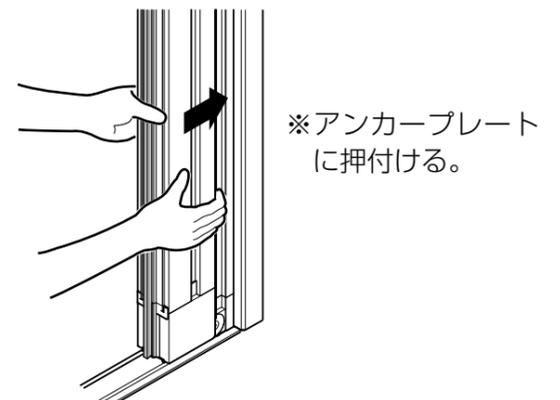
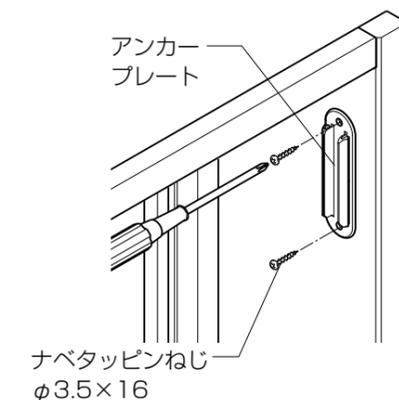
※引き分けは両側に網戸がつかます。

注意

●取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。



●アンカープレートの固定



■取付け面がクロス(壁紙)仕上げの場合

●お願い

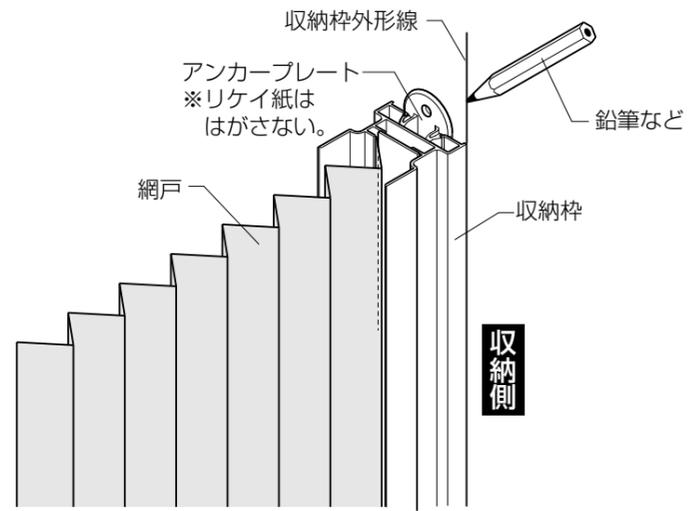
※アンカープレートの両面テープでクロス(壁紙)表面をキズ付けるおそれがあるため、両面テープのリケイ紙は、はがさずにねじ止めしてください。

- ①製品本体の上下を確認してください。
「上側」シールを上にしてください。
 - ②アンカープレートの両面テープのリケイ紙をはがさずに製品本体を取付け面に合わせます。
 - ③鉛筆など(後で消せるもの)でアンカープレートのある位置に印を付けます。(アンカープレートは3~4個付いています。)
 - ④製品本体をいったん取外し、アンカープレートを取付ける位置出しを取付け面に行います。
 - ⑤アンカープレートを収納枠から取外し、取付け面に位置出ししたところに同梱のねじで取付けます。この場合も、両面テープのリケイ紙ははがさないでください。
- ※アンカープレートは、はめ込み式です。マイナスドライバーなどをすき間に入れると取外しやすくなります。

●お願い

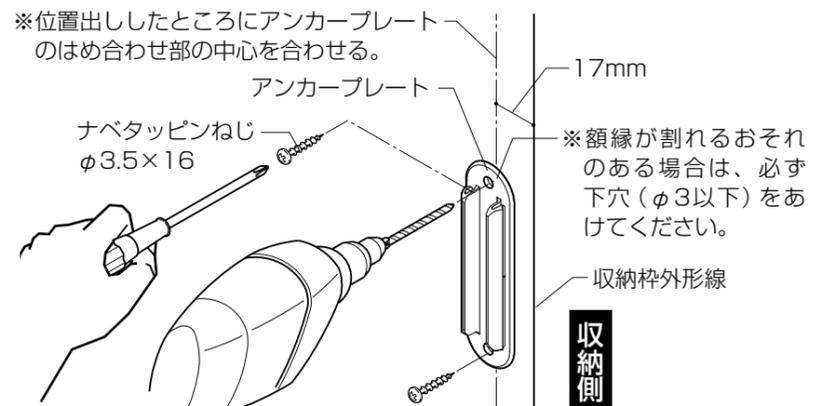
※同梱のねじ(φ3.5×16)で、柱などにねじが届かない場合は、必ず柱などに10mm以上かかるねじを別途手配して取付けてください。その際は、アンカープレートのベース部より、ねじの頭が出ないようにしてください。

- ⑥「**4** 本体の取付け」の③と④にしたがい、製品本体を取付けます。
※収納枠とアンカープレートをはめ込むと「パチン」と音がします。
- ⑦取付け面に鉛筆などで付けた目印を消します。



▲注意

●取付け後、収納枠を引き、躯体額縁から外れないことを確認してください。

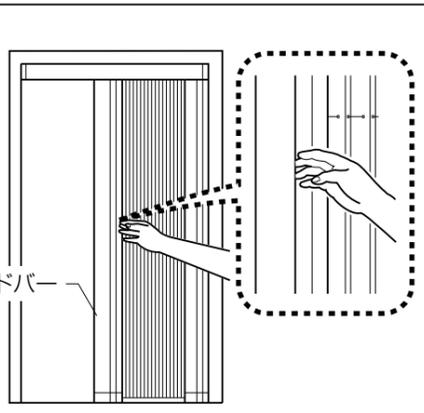


5 作動確認

- ①スライドバーの手かけに手を掛け、作動を確認してください。異常(大きなガタツキ・蛇行・外れなど)がある場合は、説明書の各手順を確認し、修正してください。
※引き分けは、両側とも確認してください。

●開閉はスライドバーの手かけ部に手を掛けて行います。

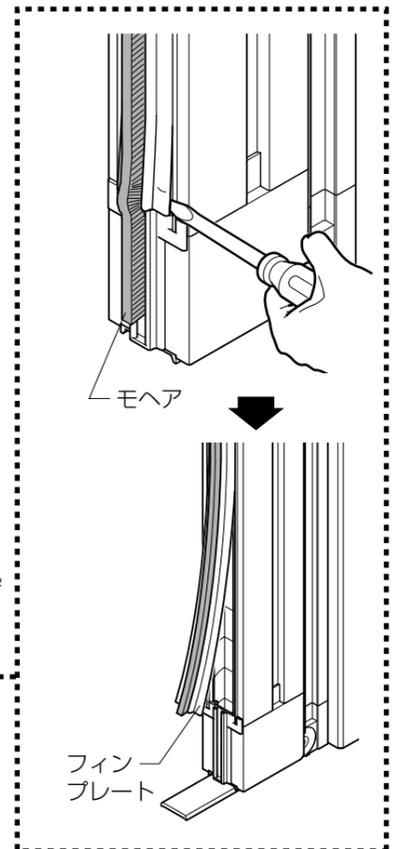
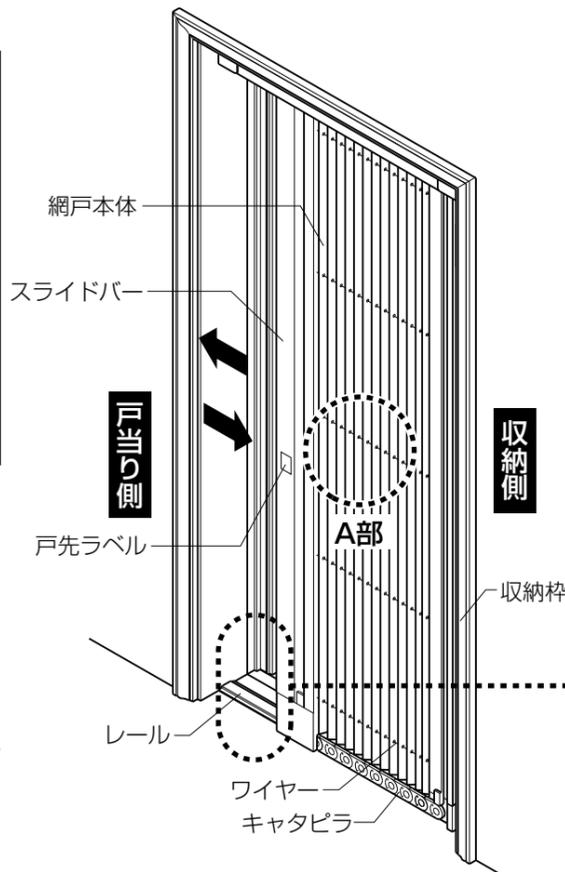
スライドバー



■製品取付け後、スライドバーと戸当たり側取付け面の間にすき間ができる場合

【スライドバーの建付け調整】

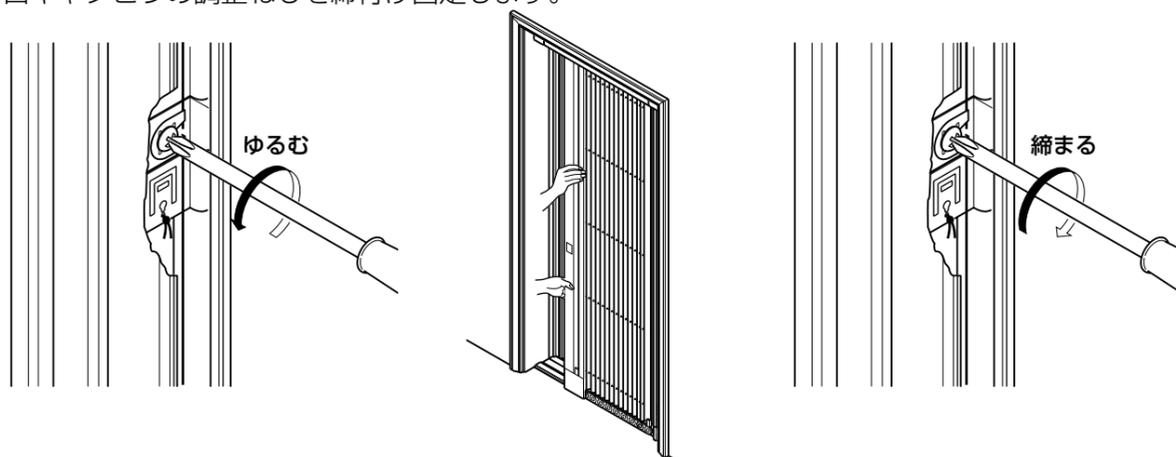
- ①スライドバーの建付け調整ねじは、スライドバーの内側にあります。スライドバーに付いているフィンプレートを外してから調整します。
- ②スライドバー戸先面に付いているフィンプレート下部のモヘア溝の中にマイナスドライバーの先端を斜めから差し込み、持ち上げるとフィンプレートがスライドバーから外れます。外れた部分を持って下から引きはがすようにして上まで全部外します。
- ③白キャタピラの調整ねじをゆるめます。
※赤キャタピラは調整しないでください。故障の原因となります。
- ④スライドバーの傾きを調整します。
- ⑤白キャタピラの調整ねじを締付け固定します。



●お願い

※ねじは必ず手で締めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用するとねじが破損する場合があります。

※調整後は、次項の「ワイヤーのたるみの確認・調整」を実施してください。



■操作性が悪くなった場合

<スライドバーが収納側に戻る>

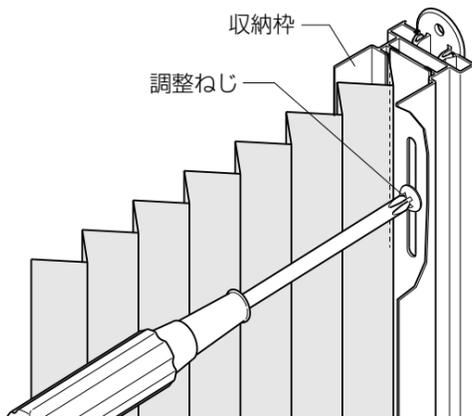
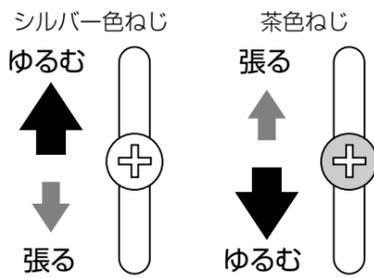
- 収納枠の調整ねじでワイヤーの張りが強くなるように調整します。収納枠上側のシルバー色のねじは、ねじをゆるめてから、下へ移動させて固定します。
下の茶色のねじはねじをゆるめてから上へ移動させて固定します。
ワイヤーの張り具合は下記の【ワイヤーのたるみの確認・調整】で点検してください。
- ※ワイヤーを強く張ると開閉力は重たくなります。

<開閉が重い>

- 収納枠の調整ねじでワイヤーの張りが弱くなるように調整します。収納枠上側のシルバー色のねじは、ねじをゆるめてから、上へ移動させて固定します。
下の茶色のねじはねじをゆるめてから下へ移動させて固定します。
ワイヤーの張り具合は下記の【ワイヤーのたるみの確認・調整】で点検してください。

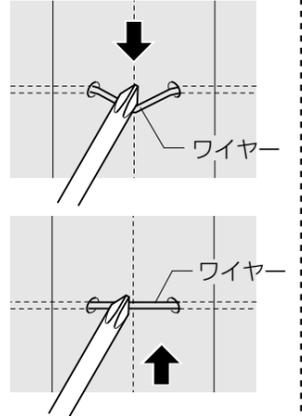
【ワイヤーのたるみの確認・調整】

- ①スライドバーをいったん戸当り側に動かしてから4cmぐらい収納枠側に戻します。
 - ②ワイヤーにボールペンやドライバーの先端を軽くのせ、たるみを確認します。すべてのワイヤーについて右図(A部詳細図)のように確認し、すべてのワイヤーが同じ張り具合になるまで調整を行います。
- ※ワイヤーを張りすぎると作動不良になり上下のキャタピラが外れる場合があります。外れた場合は、はめ直してください。
複数箇所外れた場合は、キャタピラのピンを同じ向きにしてはめ直してください。
- ③調整は収納枠の調整ねじを上下に動かします。シルバー色のねじは上方向、茶色のねじは下方向へ調整するとゆるみます。



■ワイヤーの確認方法 (A部詳細図)

- ①ドライバーをワイヤーに軽くのせます。
※ワイヤーがたるまない場合は張りすぎです。
- ②ドライバーをワイヤーから離します。
- ③ワイヤーが元に戻ります。

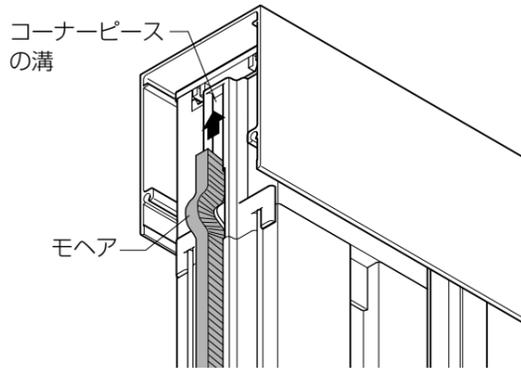


■お願い

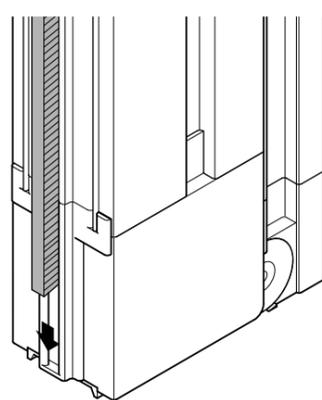
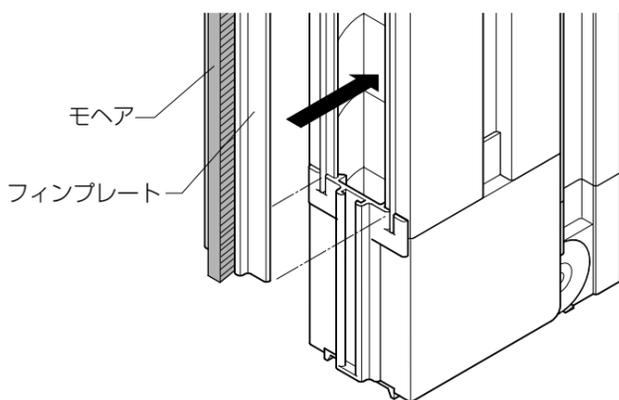
- ※本製品はガラガラと音がしますが、故障ではありません。
- ※油などの潤滑剤は使用しないでください。ホコリなどが付着し、故障の原因となります。
- ※ワイヤーは1本ずつ調整してください。
- ※すべてのワイヤーが同じ張り具合になるように調整してください。

■すべての確認が完了したらフィンプレートを取付けてください。

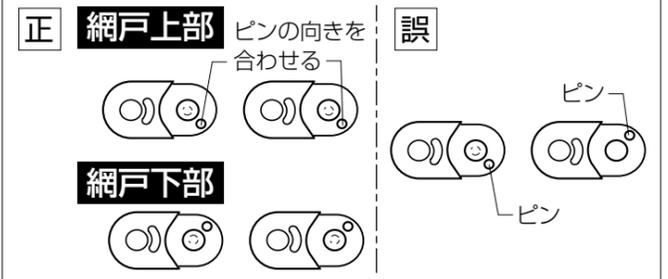
- ①フィンプレートとモヘアの先端を合わせ、スライドバー下部の溝に合わせて押付け、取付けます。
- ②モヘアをスライドさせコーナーピースの溝に差込みます。
- ③下から順にフィンプレートをスライドバーに押付け、取付けます。
- ④上部にあまったモヘアは曲げてコーナーピースの溝に差込みます。



■フィンプレートの取付け



■キャタピラの向き



■キャタピラのはめ方

